

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	薬業科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	主な医薬品とその作用ⅠⅡ(第3章)		必修/選択の別	選択	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生(販売専攻科)		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	藤原 裕行(フジハラ ユウコウ)	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
1.登録販売者試験合格 2.各配合成分の働きと薬の作用機序を理解することが出来る(テキスト第3章)。						
《成績評価の方法と基準》						
①授業態度 ②前期試験 ③小テスト ④出席率(欠席・遅刻も含めて、厳しくする) 特に、評価の重要なポイントの優先順位は、③→②→④→①。きちっと復習さえしていれば、②と③の結果は、おのずとついてくる。尚、出席時、返事をしない学生は欠席とする。前期試験は7掛(例:100点→70点)無遅刻無欠席で20点。平常点(挨拶・授業態度など)で10点。評価基準は、前期試験60%、小テスト20%、態度・質問・発表20%とする。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
登録販売者試験対策テキスト 発行所:(株)じほう プリント(配布された資料・プリントは毎回必ず持参すること)						
《授業外における学習方法》						
配布したプリントや登録販売者試験テキストで、第3章を毎日必ず振り返り、学習内容の理解を深める。この反復学習を怠ると、登録販売者試験にも不合格、万が一、合格したとしても「接客・問診」が出来ない登録販売者になる。俗にいう、「ペラペラ白衣の登録販売者になる」ということだ。						
《履修に当たっての留意点》						
本課程は「自ら考え行動する登録販売者」を育成することを目的としている。これの達成のため、一般用医薬品において用いられる主な有効成分に於いて、①基本的な効能効果及びその特徴②飲み方や飲み合わせ、年齢、基礎疾患等、効き目や安全性に影響を与える要因③起こり得る副作用等につき理解し、購入者への情報提供や相談対応に活用できる。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	内服アレルギーに対する薬剤と種類(漢方処方製剤含む)の使い方について説明できる		登録販売者試験対策テキスト	準備は不要なので、本日帰宅後、必ず復習すること
		各コマにおける授業予定	登録販売者試験に対する心構え、講義の流れを話します。配合成分のまとめ方を学びます			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	鼻と目に用いる薬について、使用方法を含めて説明できる		登録販売者試験対策テキスト	今回のテーマである鼻と目について事前に調べることが望ましいが、無理な場合は、鼻と目の復習は必ずすること
		各コマにおける授業予定	1. 小テスト 2. 鼻と目に用いる薬の基礎知識について学びます			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	皮膚と歯痛・歯槽膿漏薬、口内炎の使い方および、特徴などを理解することができる		登録販売者試験対策テキスト	今回のテーマである皮膚と歯痛・歯槽膿漏薬、口内炎について事前に調べることが望ましいが、無理な場合は、皮膚と歯痛・歯槽膿漏薬、口内炎の復習は必ずすること
		各コマにおける授業予定	1. 小テスト 2. 皮膚と歯痛・歯槽膿漏薬、口内炎に関する基礎知識について学びます			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	禁煙補助剤の使い方および、特徴などを理解することができる		登録販売者試験対策テキスト	今回のテーマである禁煙補助剤について事前に調べることが望ましいが、無理な場合は、禁煙補助剤の復習は必ずすること
		各コマにおける授業予定	1. 小テスト 2. 禁煙補助剤に関する基礎知識について学びます			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	滋養強壮保健薬・漢方処方製剤・その他の生薬製剤の理解ができる		登録販売者試験対策テキスト	今回のテーマである滋養強壮保健薬・漢方処方製剤・その他の生薬製剤について事前に調べることが望ましいが、無理な場合は、必ず復習すること
		各コマにおける授業予定	滋養強壮保健薬・漢方処方製剤の働き・主な副作用・漢方の基本的な考え方を学びます			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	殺虫剤・忌避剤・一般検査薬に関する基礎知識について理解できる。	登録販売者試験対策テキスト	今回のテーマである殺虫剤・忌避剤・一般検査薬について事前に調べてくることが望ましいが、無理な場合は、必ず復習すること
		各コマにおける授業予定	1. 小テスト 2. 衛生害虫の種類と防除・代表的な配合成分や用法、誤用や事故等への対処・公衆衛生用薬の殺虫剤・忌避剤・衛生害虫の種類と防除、代表的な配合成分・尿糖、尿タンパク検査薬・妊娠検査薬女性ホルモン製剤・生薬成分に関すること		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	登録販売者試験に合格することができる	登録販売者試験対策テキスト	今迄の復習＋弱点克服配布した過去問
		各コマにおける授業予定	風邪薬・解熱鎮痛薬・眠気を促す薬・眠気を防ぐ薬、合計50問100点満点の実力テスト実施→解答・説明→解答配布		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	登録販売者試験に合格することができる	登録販売者試験対策テキスト	今迄の復習＋弱点克服配布した過去問
		各コマにおける授業予定	鎮暈薬・小児の疳を適応性とする生薬製剤・漢方処方製剤、鎮咳去痰薬、含嗽薬、合計50問100点満点の実力テスト実施→解答・説明→解答配布		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	登録販売者試験に合格することができる	登録販売者試験対策テキスト	今迄の復習＋弱点克服配布した過去問
		各コマにおける授業予定	胃の薬・腸の薬・胃腸鎮痛鎮痙薬・消化器官用薬、合計50問100点満点の実力テスト実施→解答・説明→解答配布		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	登録販売者試験に合格することができる	登録販売者試験対策テキスト	必ず本日の復習をすること
		各コマにおける授業予定	強心薬・コレステロール改善薬・貧血用薬・循環器用薬、合計50問100点満点の実力テスト実施→解答・説明→解答配布		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	登録販売者試験に合格することができる	登録販売者試験対策テキスト	今迄の復習＋弱点克服配布した過去問
		各コマにおける授業予定	痔・泌尿器用薬・婦人薬・内服アレルギー用薬、合計50問100点満点の実力テスト実施→解答・説明→解答配布		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	登録販売者試験に合格することができる	登録販売者試験対策テキスト	必ず本日の復習をすること
		各コマにおける授業予定	第3章心臓などの器官や血液に作用する薬～眼科用薬迄の60問 60点満点の実力テスト実施→解答・説明→解答配布		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	登録販売者試験に合格することができる	登録販売者試験対策テキスト	今迄の復習＋弱点克服配布した過去問
		各コマにおける授業予定	第3章皮膚に用いる薬～一般用検査薬迄の100問 100点満点の実力テスト実施→解答・説明→解答配布		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	登録販売者試験に合格することができる	登録販売者試験対策テキスト	必ず本日の復習をすること
		各コマにおける授業予定	殺菌消毒薬のまとめを学びます 第3章100問 100点満点の実力テスト実施→解答・説明→解答配布		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでの講義内容について説明できる	前期総まとめ教材	今迄の復習
		各コマにおける授業予定	前期の講義内容を元に確認を行います		